

お申し込み方法

HPまたはFAX、E-mail、電話、郵送でお申し込み下さい。

E-mail、電話、郵送でお申し込みの際は、件名(平成28年度成果報告会 参加申し込み)、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、所属、電話番号、E-mailアドレス、車椅子使用の場合は台数及び介助者の人数をご記入の上、下記までお送り下さい。

HP <http://www.omc.co.jp/amed2016>

FAX **03-5362-0121** 下記の申込書に必要事項を記入してお送り下さい。

E-mail amedseika@omc.co.jp

電話 **03-5362-0120** (受付時間9:30 ~ 18:00)

郵送先 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34-1 新宿御苑前アネックスビル
『平成28年度成果報告会 参加登録事務局』宛

平成28年度成果報告会

参加FAX申込書

ふりがな		所 属	
氏 名			
住 所	〒	都 道 府 県	
TEL			
E-mail			
車椅子使用	なし	・	あり (台数 台/介助者の人数 名)

ここでご記入頂いた個人情報は、本報告会の運営のみに使用し、他の目的に使用することは、一切ありません。

報告会参加についてのお問い合わせ先

平成28年度成果報告会 参加登録事務局 (受付時間9:30 ~ 18:00)
TEL: 03-5362-0120 FAX:03-5362-0121 E-mail: amedseika@omc.co.jp

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

革新的医療技術創出拠点プロジェクト

平成28年度 成果報告会

入場
無料

医療イノベーションに向けた創出拠点の確立と今後の展望

これまで文部科学省の推進事業であった橋渡し研究加速ネットワークプログラム事業と、厚生労働省の推進事業であった臨床研究中核病院関連の各種事業を一体化し、日本医療研究開発機構が一元化した事業実施体制の整備を進めています。

革新的医療技術創出拠点プロジェクトは、橋渡し研究支援拠点や臨床研究中核病院等において、アカデミア等による革新的な基礎研究の成果を一貫して実用化に繋ぐ体制を構築するもので、人材確保・育成を含めた拠点機能の強化やネットワーク化を目的とした複数の基盤整備事業とシーズを育成し実用化を目指す橋渡し研究や医師主導治験を支援する研究開発課題から構成されます。

日時 2017年 **3月2日**(木) 13:15 ~ 17:00(12:45開場)

3月3日(金) 9:30 ~ 17:00(9:00開場)

会場 TKPガーデンシティ品川 ボールルーム
東京都港区高輪3-13-3 SHINAGAWA GOOS 1F

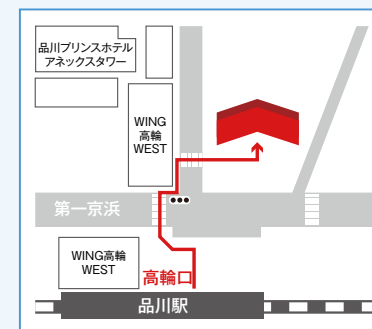
定員 700名

お申し込み 下記のHPまたはFAX、E-mail、電話、郵送でお申し込み下さい。
<http://www.omc.co.jp/amed2016>
参加登録開始 2017年1月6日より

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構が株式会社オーエムシーに業務を委託しております。

お問い合わせ 平成28年度成果報告会 参加登録事務局 (受付時間9:30 ~ 18:00)
TEL: 03-5362-0120 FAX:03-5362-0121 E-mail: amedseika@omc.co.jp

主催 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 臨床研究・治験基盤事業部 臨床研究課
東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル21階 HP:<http://www.amed.go.jp/>



①	13:15 ～ 13:20	開会挨拶	革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムディレクター	猿田 享男
②	13:20 ～ 13:25	来賓挨拶	文部科学省研究振興局ライフサイエンス課 課長	原 克 彦
③	13:25 ～ 13:55	AMEDのミッション:補正事業による拠点ネットワークの強化に向けて	日本医療研究開発機構 理事長	末 松 誠
④	13:55 ～ 14:25	革新的医療技術創出拠点プロジェクトの概要(AMEDの報告)	日本医療研究開発機構 臨床研究・治験基盤事業部 部長	吉田 易範

	14:25 ～ 14:40	休憩		
⑤	14:40 ～ 15:00	革新的医療技術創出拠点プロジェクトの今後の展望		
		橋渡し研究戦略的推進プログラムについて	文部科学省研究振興局ライフサイエンス課 課長	原 克 彦
		治験・臨床研究の更なる推進について	厚生労働省医政局研究開発振興課 治験推進室 室長	井本 昌克

⑥	15:00 ～ 17:00	医療イノベーション創出に向けた拠点の確立		
		座長: 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー	岩 崎 甫 楠岡 英雄	
		東北大学における革新的医療技術創出の取り組み	東北大学病院 臨床研究推進センター センター長	下川 宏明
		先端医療の開発を加速する支援拠点形成と実践	東京大学 医学部附属病院 病院長	齊藤 延人
		慶應義塾大学における拠点整備の取組みとシーズ育成	慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター 副センター長	副島 研造
		名古屋大学における拠点整備およびシーズ育成に関する取り組みについて	名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センター 副センター長	水野 正明
		アカデミア発の革新的医療創出に向けたTR拠点の整備とシーズ育成	大阪大学大学院医学系研究科 研究科長	澤 芳 樹
		九州大学における革新的医療技術創出拠点プロジェクトに関する取り組み	九州大学 ARO次世代医療センター センター長	中西 洋一
		橋渡し研究加速ネットワークプログラム ネットワーク構築事業の進捗と成果について	東北大学病院 臨床研究推進センター 副センター長	青木 正志
		国際共同臨床研究実施推進事業担当拠点の取組み	国立がんセンター中央病院 臨床研究支援部門 臨床研究支援室長	中村 健一
		国際共同臨床研究 大阪大学の取り組み	大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 未来医療センター 副センター長	名 井 陽
		日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業における成果報告	北里大学臨床研究機構 部長	武永 敬明
		日本主導型グローバル臨床研究体制整備事業・現状と今後の展望ー	先端医療振興財団 臨床研究情報センター センター長兼研究事業総括	福島 雅典

※プログラムの内容は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

ポスター展示

AMED成果事業化のためのシーズ発表会(企業との個別商談会)

【会場】:同フロア内

【お問い合わせ先】 メール:medicalip@amed.go.jp (知的財産部) 電話:03-6870-2237

①	9:30 ～ 9:35	来賓挨拶	厚生労働省医政局研究開発振興課 課長	森光 敬子
②	9:35 ～ 10:50	医療イノベーション創出に向けた拠点の確立		
		座長: 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー	稲 垣 治 景 山 茂	
		千葉大学における革新的創業拠点の整備	千葉大学医学部附属病院 臨床試験部 教授	花岡 英紀
		TRと融合した革新的医療技術の臨床開発基盤整備	国立がん研究センター東病院 病院長	大 津 敦
		臨床研究中核病院としての取組み	国立がんセンター中央病院 病院長	西田 俊郎
		国立成育医療研究センターにおける拠点整備状況と成果	国立成育医療研究センター 開発企画部 部長	斉藤 和幸
		国立病院機構(NHO)で構築されるARO機能とその活用	国立名古屋医療センター 臨床研究センター 再生医療研究部長	齋藤 俊樹
		北海道における拠点体制の整備とその実績	北海道臨床開発機構 TR統括部長／北海道大学病院臨床研究開発センター長	佐藤 典宏
		アカデミア拠点(京都大学)における基盤整備及びシーズ育成の成果	京都大学医学部附属病院臨床研究総合センター 開発企画部 教授	清 水 章
		健康寿命の延伸を目指した次世代医療・橋渡し研究拠点	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科長	那須 保友
③	10:50 ～ 12:00	シーズ発表 がん	座長: 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー	稲 垣 治
		TN1K阻害剤(がん幹細胞を標的とした新規分子標的治療薬)	国立がん研究センター研究所 創業臨床研究分野長	山田 哲司
		癌細胞特異的代謝反応特性を活用したペプチダーゼプローブによる食道扁平上皮癌の迅速蛍光イメージングに関する研究	東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学講座 教授	瀬戸 泰之
		トランスボゾンベクターを用いたCAR-T細胞療法の実用化	名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センター 特任教授	植田 康平
		重症川崎病に対するシクロスポリンの医師主導治験	千葉大学大学院医学研究院 公衆衛生学 教授	羽 田 明
		食道癌化学放射線療法後局所遺残再発例に対するタラボルフィンナトリウム及びPDT半導体レーザを用いた光線力学療法の開発	京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座 教授	武 藤 学
		がん特異的代謝を標的とした治療法の開発	国立がん研究所 造血管腫瘍研究分野長	北林 一生
	12:00 ～ 13:05	休憩(ポスター展示:コアタイム)		
④	13:05 ～ 14:35	シーズ発表 医療機器・感染症・難病	座長: 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー	景 山 茂
		可変インダクタンス方式を用いた陰茎硬度計測装置の開発	旭川医科大学病院 臨床研究支援センター 准教授	松本 成史
		鋭い触覚を持ち手ぶれのない微細手術支援ロボットの開発	慶應義塾大学 理工学部システムデザイン工学科 教授	大西 公平
		超高速オープンフローサイトメータの開発	名古屋医療センター 臨床研究センター 再生医療研究部 部長	齋藤 俊樹
		超音波を用いた革新的非侵襲性血管新生療法の開発	東北大学病院 臨床研究推進センター センター長	下川 宏明
		自然免疫を刺激する次世代マラリアワクチンの開発	大阪大学 微生物病研究所 感染症研究部門 分子原虫学分野 教授	堀井 俊宏
		ブリリアントブルー G(BBG250)による内境界膜染色・剥離術	佐賀大学医学部眼科学講座 教授	江内田 寛
		生体成分粘膜炎アジュバントSF-10 添加経鼻接種インフルエンザワクチンの臨床試験	徳島大学 先端酵素学研究所 生体防御・感染症病態代謝分野 特任教授	木 戸 博
		慢性肉芽腫症関連腸炎に対するサリドマイド治療	国立成育医療研究センター 免疫科 医長	河合 利尚
	14:35 ～ 14:50	休憩		
⑤	14:50 ～ 15:55	先駆け審査指定制度の活用事例		
		座長: 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー 先端医療振興財団 臨床研究情報センター センター長兼研究事業総括	岩 崎 甫 福島 雅典	
		PMDAのイノベーション実用化支援(先駆け審査・薬事戦略相談)	医薬品医療機器総合機構 先駆け審査業務調整役・薬事戦略相談業務調整役	河野 典厚
		遺伝子組換えヘルペスウイルスを用いたがんのウイルス療法の臨床開発	東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野 教授	藤堂 具紀
		脊髄損傷患者に対する自家培養骨髄間葉系幹細胞の静脈内投与による細胞療法	札幌医科大学 医学部附属フロンティア医学研究所 神経再生医学学部門／再生治療推進講座 教授	本 望 修
		自家心臓内幹細胞／小児心不全に対する心筋再生療法の企業主導多施設共同臨床治験	岡山大学病院 新医療研究開発センター 副センター長 再生医療部 教授	王 英 正
⑥	15:55 ～ 16:55	パネルディスカッション ～先駆者からみた成功への鍵～		
		座長: 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー 先端医療振興財団 臨床研究情報センター センター長兼研究事業総括	岩 崎 甫 福島 雅典	
⑦	16:55 ～ 17:00	閉会挨拶	革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムディレクター	猿田 享男